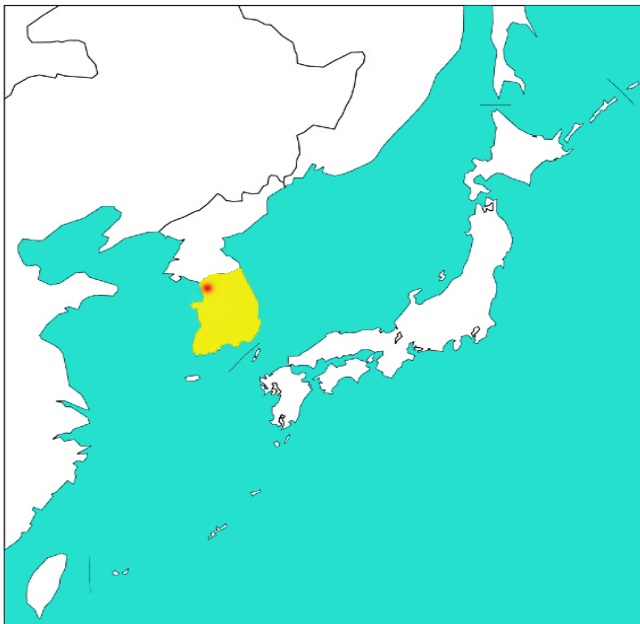


大韓民国



KBS World Radio KBS 国際放送局

住所：大韓民国 150-790

Seoul 特別市永登浦区汝矣島洞 18 番地

KBS 国際放送局 日本語班

URL: <http://world.kbs.co.kr/>

“こちらは、ラジオ韓国 KBS の国際放送局です。
ソウルからお送りしています”

17:00-18:00	7275kHz
18:00-19:00	6155kHz
20:00-21:00	7275 kHz
21:00-22:00	1170 kHz
09:00-10:00	11810 kHz
11:00-12:00	11810 kHz

上記は、2009年10月25日現在の周波数です。

KBS 国際放送局の日本語放送は、日本から近いこともあり、簡単に受信することができます。人気の番組としては、1965年9月から放送開始し、現在まで人気番組として続いている「玄海灘に立つ虹」と呼ばれる番組があります。2005年12月で日本語放送は、50周年を迎えました。



面積：約 9 万 9,274 平方キロメートル

人口：約 4,819 万人（2004 年 7 月現在）

首都：ソウル

人種：韓民族

言語：韓国語

宗教：仏教：27%、キリスト教：24%、その他

時間：GMT+9h（日本と同じ）

概要：3 世紀終わり頃に氏族国家成立し、高句麗、百濟、新羅からなる三国時代（4 世紀頃～668 年）後、統一新羅（668 年～935 年）、高麗（918 年～1392 年）、朝鮮（1392 年～1910 年）へ続く、その後、日本による統治（1910 年～1945 年）を経て、第 2 次大戦後、北緯 38 度以南は米軍支配下に置かれ、1948 年大韓民国成立。同時に朝鮮半島北部に北朝鮮（朝鮮民主主義人民共和国）が成立した。主要な産業は、電子、自動車、機械、造船、鉄鋼、石油化学など。

日本語放送が開始した当初は、韓国が一方向的に設定した日本との平和ライン（日本では李承晩ラインと呼ばれていた）を侵したとして、抑留した日本漁船の名前や抑留者の名前を紹介したり、その人たちを釈放するなどのアナウンスが毎日流れ、放送全体が宣戦布告といったイメージだったようです。その後、放送内容の大きく変わり、70 年代後半（日本の BCL ブーム）には、毎月 1 万通ものお便りがあったようです。（今では、1,500 通ぐらいだそうです。）



日本語放送 50 周年記念カード

2009/4/12 岩沙さんのお家

2009年10月25日

	月	火	水	木	金	土	日	
00-10	ニュース						週間ニュース	
10-15	解説						おしゃべり ラジオ	ひまわりの サンデー ミュージック パワー ユンナの K-POP フリ ーク (最終日曜)
15-40	玄海灘に立つ虹 (イッチャナヨどっとコリア、お誕生日コーナーなど)							
40-45	ダニエルとしおりのピンとくるドラマ韓国語				金曜 座談会			
45-60	週間経済 フォーカス	オソオセ ヨ! 韓国の 旅	文化サロン	ソウル発 平壤は今				



左記の冊子は、日本語放送 50 周年記念でリスナーに配られたものです。この冊子の中では、KBS 日本語放送の開始当時のエピソードや 50 年間の放送を振り返った話題が沢山盛り込まれており、新旧アナウンサーの紹介なども掲載されていました。また、過去の放送を録音した CD なども添付されており、KBS ファンにとっては、宝物のような冊子です。この冊子に紹介されている KBS 日本語放送の歴史について、下記に抜粋してみます。

- 1927.2.16 京城放送局 JODK のラジオ放送開始
- 1953.8.15 自由大韓の声 (Voice of Free Korea) 開始
- 1955.12.1 日本語放送開始 (中波による放送)
- 1960.10.15 短波放送開始
- 1961.7.1 ソウル国際放送局設立
- 1965.9.2 「玄海灘に立つ虹」開始
- 1968.7.25 中央放送局に
- 1973.3.3 韓国放送公社に
- 1973.4.1 「自由大韓の声」が「Radio Korea」に改称
- 1973.5 絵葉書による本格ペリカード発行開始
- 1980.10.26 日本語放送開始 25 周年記念
- 1994.8.15 「Radio Korea International」に改称
- 1997.11.3 ホームページ開設
- 2000.3.3 「玄海灘に立つ虹」1 万回記念放送
- 2005.3.3 「KBS World Radio」に改称
- 2005.12.1 日本語放送開始 50 周年



ラジオ韓国の QSL カードは、絵葉書が使われており、非常に綺麗なカードです。



KBS からのステッカー

本ページの情報は、KBS 国際放送局から入手した資料およびホームページ等の情報を参考に作成しています。また、概要情報については、外務省のホームページの情報を参考にしています。